



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況 (地域密着型金融推進計画の平成28年度の進捗状況及び金融仲介機能のベンチマークに関する開示)

当金庫では、地域経済活性化のため、地域のお客さまとの更なる関係強化、並びに地域情報ネットワークの活用を軸としたさまざまな施策に創意工夫を持って取り組む「地域密着型金融推進計画」を策定しております。

また、「金融仲介機能のベンチマーク※」を活用しながら、客観的に自己評価を行い、更なる金融仲介機能の発揮とお客さまの企業価値の向上に努めてまいります。

※取引先企業のニーズや課題に応じた融資やソリューション(課題解決策)の提供等、金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価する指標です。
全金融機関共通の評価指標である「共通ベンチマーク(全5項目)」、各金融機関が選択する「選択ベンチマーク(全50項目)」、各金融機関が独自で設定できる「独自ベンチマーク」があります。

地域密着型金融推進計画 4つの柱

1. 企業のライフステージや経営課題に応じた支援の一層の強化
2. 中小企業に適した資金供給の徹底
3. 持続可能な地域経済への貢献と面的再生に向けた地域活性化事業への積極的参画
4. 地域密着型金融推進のための態勢整備と地域や利用者への積極的な情報発信

1. 企業のライフステージや経営課題に応じた支援の一層の強化

創業期

- ・平成28年4月に「いわしん創業支援デスク」を新設し、144件の個別相談に対応したほか、創業セミナーを6回開催し、延べ105人が参加しました。
- ・第15回ビジネスコンテストを開催し、創業・新規事業の発掘・支援に取り組みました。今回は過去最多となる174件のビジネスプランをお申込みいただきました。

■ 対応するベンチマーク

		27年度	28年度
共通3	金融機関が関与した創業件数	57件	68件
	金融機関が関与した第二創業件数	0件	0件
選択16	創業計画の策定支援	57先	68先
	創業期の取引先への融資(プロパー)	60先	82先
	創業期の取引先への融資(信用保証付き)	50先	64先
	政府系金融機関や創業支援機関の紹介	2先	11先
	ベンチャー企業への助成金・融資・投資	5先	3先

■ 創業等に係る融資実績

		27年度	28年度
創業・新事業関連融資	件数	60件	88件
	金額	12億円	20億円

成長期・成熟期

- ・コンサルティング機能を発揮し、23先の経営革新計画等の承認取得を支援したほか、238件の補助金申請支援を行いました。また、経営者が抱える事業課題の解決にあたり、専門家派遣制度を活用し、34先に対し計90回の専門家派遣を行ったほか、187件のビジネスマッチングの機会を提供しました。
- ・大手企業の開放特許等を活用した商品開発等に取り組む「いわしん知的財産研究会」の活動の充実に注力し、2件の新製品が誕生しました。
- ・「第3回いわしん・とおとうみセレクト～『食』の個別商談会～」を開催し、出展企業74先、バイヤー60社超、商談件数約400件超といずれも過去最大規模となりました。
- ・アジア・ブラジル業務支援デスクでは海外投資や貿易取引等に関する92件の相談に対応しました。

■ 対応するベンチマーク

		27年度	28年度	
選択12	本業(企業価値の向上)支援先数、及び全取引先数に占める割合	支援先数	118先	214先
		割合	1.2%	2.2%
選択14	ソリューション提案先数、及び同先の全取引先数に占める割合	提案先数	408先	605先
		割合	4.2%	6.3%
	ソリューション提案先の融資残高、及び同先融資残高の全取引先の融資残高に占める割合	融資残高	267億円	345億円
		割合	10.1%	13.1%
選択43	取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	187先	262先	

■ 主な本業支援等の実績

	27年度	28年度
ビジネスマッチング取組み件数	174件	187件
補助金申請支援	170件	238件
BCP策定支援	2件	37件

成長鈍化・衰退期

- ・静岡県中小企業再生支援協議会、静岡県経営改善支援センターと連携した経営改善計画策定支援を25先に対し実施しました。
- ・静岡県よろず支援拠点等と連携し、情報提供や経営改善提案等を71先に対し実施しました。



2. 中小企業に適した資金供給の徹底

- ・ ABLの手法による融資を15件実行しました。
- ・ 事業性評価に基づく融資を260件実行しました。
- ・ 経営者保証等の必要性に関するチェックリスト等を活用し、279件の無保証融資を実行しました。

■ 対応するベンチマーク

		27年度	28年度
共通5	事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	先数	191先
		融資残高	223億円
	上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	先数	3.7%
		融資残高	10.2%

● 経営者保証に関するガイドラインの活用状況 ●

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど適切な対応に努めています。

なお、28年度に新規に無保証で融資をした件数は279件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は5.9%、保証契約を解除した件数は33件、同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数(当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)は0件となりました。

3. 持続可能な地域経済への貢献と面的再生に向けた地域活性化事業への積極的参画

- ・ 磐田商工会議所が主催する「いわた産業振興フェア」にブース出展し、技術マッチングに係る情報提供、補助金申請相談、新卒予定者に対する金庫説明などを行いました。
- ・ 磐田市による「奨学金返済助成制度」の創設に参画し、専用ローン商品を開発するなど、地方創生に向けた取組みを推進しました。
- ・ 地元3大学の講義に職員を派遣し、信用金庫業務や役割等の紹介を通じて金融知識の醸成に努めました。

4. 地域密着型金融推進のための態勢整備と地域や利用者への積極的な情報発信

- ・ 職員の事業性評価スキル・目利き力の向上等を目的に、庫内研修を6回開催したほか、外部機関が実施する各種研修へ延べ23名を派遣しました。
- ・ 地域魅力発見マガジン「iズーム」No.11、No.12を発刊したほか、巻末アンケートを活用して地域のお客さまのご意見・ご要望の把握及び対応に努めました。
- ・ 当金庫取引先企業を対象とした四半期毎の短期景況アンケートを実施し、レポートを通じて、地元経営者の景況感等に関する情報提供を行いました。

■ 対応するベンチマーク

		27年度	28年度
選択39	取引先の本業支援に関連する研修等の実施回数、同研修等への参加者数、及び同趣旨の取組みに資する資格取得者数	研修実施回数	4回
		参加者数	76人
		資格取得者数	46人

■ 取引先の本業支援に関連する資格取得者

資格	取得職員数
中小企業診断士	16名
宅地建物取引士	22名
動産評価アドバイザー	2名
医療経営士3級	5名
農業経営アドバイザー	2名
介護福祉経営士2級	3名

(平成29年3月31日時点)